The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	大阪大学における図書館スタッフによる学習支援の試み、 ならびにグローバル・コモンズの紹介 : 2. グローバル・コモンズについて
Author(s)	久保山, 健
Citation	
Version Type	AM
URL	https://hdl.handle.net/11094/25949
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

2

大阪大学における図書館スタッフによる学習支援の試み、ならびにグローバル・コモンズの紹介
～2．グローバル・コモンズについて～

久保山　健 (KUBOYAMA Takeshi)
大阪大学附属図書館 利用支援課 (サービス企画主担当)
<January 28, 2013>
平成24年度第1回情報リテラシー教育・講習研究会
会場：京都大学附属図書館

投影版

■発表目的
(1) グローバル・コモンズの概要を知っていただく。
(2) いくつかの論点について、時間の許す範囲で意見交換する。

■経緯
2009.6.　ラーニング・コモンズ　オープン
2012.11. グローバル・コモンズ　オープン
（他に、スチューデント・コモンズ
他地区：理工学図書館、外国学図書館）

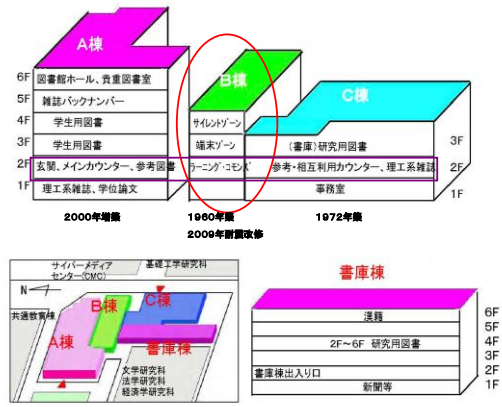
2

■コンセプト
(1)「国際性」をサポート
(2)「学びのスタイルの多様化」を実現
　＝24時間開館の試行運用
(3) 学術雑誌の学際的利用

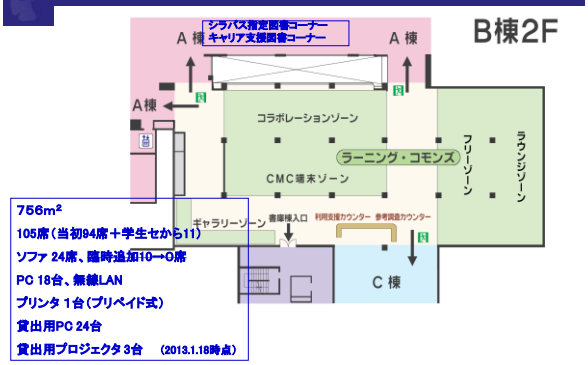
★既設のラーニング・コモンズの機能を強化・拡充
★増加する留学生と日本人学生の学びと交流を支援

3

総合図書館の建物の構成



総合図書館ラーニング・コモンズ



総合図書館ラーニング・コモンズ

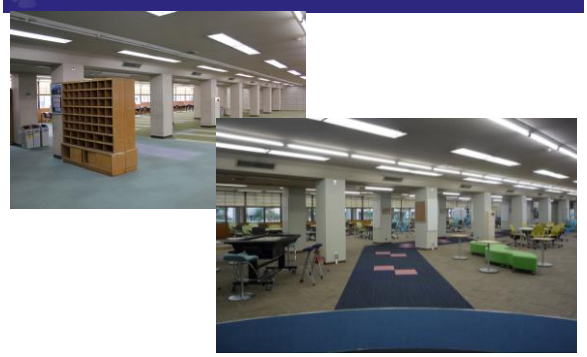
2012年11月7日オープン多言語多文化理解のための共同学習スペース

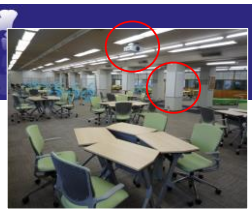
「グローバル・コモンズ」

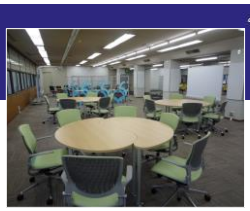
・学びのスタイルの多様化
・国際化

・面積： 545㎡　・イス： 108脚
（他に、ソファ4脚、ハイチェア・ハイスツール6脚、畳ベンチ2脚、臨時追加57→約70席）

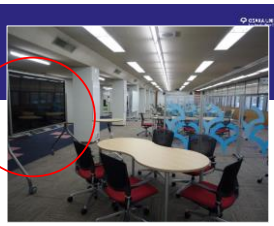
9

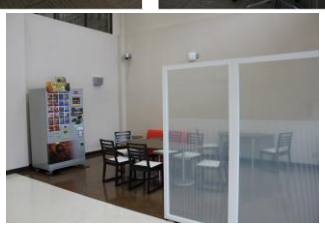




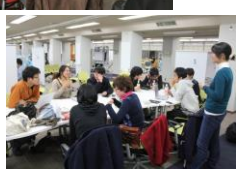


12





13



14

グループ・インタビュー(2012.5.1)

グループ・インタビュー(2012.5.24)

「国際性」の実現
人的サポートの予算は認められず…

●設備
タッチディスプ
"LibraryPressD

●グローバルなイベント誘致?
・共通教育科目「世界は今」。グローバル・リーダシップ云々のグループ課題。
・この授業から生まれた団体が発表と意見交換イベントの場所について相談あり(1/25)

●TAの活用
「初めての中国語（グローバル・コモンズ カフェ）」

●一歩一歩、重ねていく
・全学教育推進機構の「多言語カフェ」と連携できるか。
・開設記念トークイベント…

●営業活動
2012.3月を中心に4ヶ所ほど現状説明とニーズの相談

21

気付き、論点

◆顧客の行動の多様さ：　場所の好み、行動の多様性
◆部分開館の可能性
◆「ハコモノ」デザインのノウハウに無頓着？　IT機器の構成を考える「情報リテラシー」は？
◆グループ学習エリア、自習エリアと分けて考えるのも「固定観念」？
◆学習支援＝コモンズ となりがち？

22

入館者数と貸出冊数の変化

2010年度の対2007年度比

＜入館者数＞	＜貸出冊数＞
全体＝1.45	全体＝1.26
学部生＝1.61	学部生＝1.33
大学院生＝0.95	大学院生＝1.20
教職員＝0.97	教職員＝1.02
学外者＝1.78	学外者＝2.46

・1.61の伸びは大学統合効果などを超えていると判断
・学内入館者数／開館総時間数 の値も、1.30
・ラーニング・コモンズ効果 があるのは間違いないだろうが…
同エリアの座席数は全体の1割にも満たない

（参考文献）久保山健. 大阪大学総合図書館の入館者数等の推移：現状の分析からサービス環境向上のヒントを考える. 平成23年度 大学図書館職員長期研修 研修レポート. 2011.9

24

学内　入館者数　対前年比					
2007	2008	2009	2010	2011	2012前半
500,869	526,475	605,295	719,633	752,355	420,119
	105%	115%	119%	105%	103%

学内　貸出冊数　対前年比					
2007	2008	2009	2010	2011	2012前半
165,464	187,279	187,343	203,975	218,344	111,726
	113%	100%	109%	107%	106%

25

学外者入館者数　対前年比				
2007	2008	2009	2010	2011
17,246	22,243	27,385	30,989	36,148
	129%	123%	113%	117%

2012 前半	2013 前半	2014 前半	2015 前半	
22,901	28,626	35,783	44,729	◆増加率が125%で留まっても、
125%				2015年前半で45,000人に迫る。

26

学外者　貸出冊数　対前年比				
2007	2008	2009	2010	2011
3,138	6,040	7,160	7,722	9,434
	192%	119%	108%	122%

2012 前半	2013 前半	2014 前半	2015 前半	2016 前半	
5,089	6,209	7,574	9,241	11,274	◆122%で増加すると
122%					2016年前半で 2.2倍を超える

27

全体を通しての問いかけ

■京大図書館機構は何を目指す？
ライティング支援？　教員とのコラボ?
まずは市場調査?
附属図書館にコモンズ・スペース?

■京大生が必要とすることは何？
京大が学生に提供したいことは何？

28

まとめ

■今日の内容
(1) はじめに
(2) これまでの講習会の概観（TA講習会、レポートの書き方講座、論文の書き方/文献の読み方 プチゼミ）
(3) 紹介
(4) 課題
(5) まとめ
↓
2つ目の内容、全体を通しての問いかけ

30